

学修の成果に係る評価

1. 単位の認定

授業科目の評価は、学則ならびに授業科目履修規程に基づいて、下記のように評価・単位認定されます。

区分	評価記号	点数	評価内容
認定	S (秀)	100 点～90 点	特に優れた成績である
	A (優)	89 点～80 点	優れた成績である
	B (良)	79 点～70 点	概ね妥当な成績である
	C (可)	69 点～60 点	合格に必要な最低限度を満たした成績である
不認定	D (不可)	59 点以下	合格には至らない成績である
	E (失格)	資格なし	出席回数不足等により合格に至らない成績である

2. G P A (Grade Point Average) 制度

成績評価における客観的な指標としてGPA制度を用いています。各成績評価の単位数にGP (Grade Point) を付加して合計したものを、履修登録を行った単位数の合計で割って計算した、1 単位あたりのG P 平均値 (Average) を算出します。

(1) G P A の対象となる授業科目

適用除外科目を除くすべての授業科目がG P A の対象となります。

また、以下の科目は適用除外科目であり、G P (Grade Point) が付加されません。

- 1) 合格か不合格かだけを判定する授業科目
- 2) 編入学または転入学した際の単位認定科目
- 3) 本学入学前に修得した単位認定科目

(2) 成績評価の評価記号と付加する G P

評価記号	点数	評価内容	付加する G P
S (秀)	100 点～90 点	特に優れた成績である	4
A (優)	89 点～80 点	優れた成績である	3
B (良)	79 点～70 点	概ね妥当な成績である	2
C (可)	69 点～60 点	合格に必要な最低限度を満たした成績である	1
D (不可)	59 点以下	合格には至らない成績である	0
E (失格)	資格なし	出席回数不足等により合格に至らない成績である	0
H (認定)	—	単位認定科目であり、G P A の対象としない	なし

(3) G P A の活用

G P A は学生の学習意欲向上や厳格な成績評価、個別の学修指導などに活用します。

- 1) 成績上位者への表彰や特待生の選出・継続判断の参考資料とします。
- 2) 大学等における就学の支援に関する法律による支援対象学生の審査基準とします
- 3) 休学中等の特別な事情がなく各学期の GPA が「1.0」未満の場合には担当教員による面談指導を行います。
- 4) 3) の指導にもかかわらず連続して GPA が「1.0」未満の場合には学長による退学勧告を行う場合があります。